

第一回：官民ラウンドテーブル（観光・移動分野）資料

資料5

オープンデータに関するニーズについて

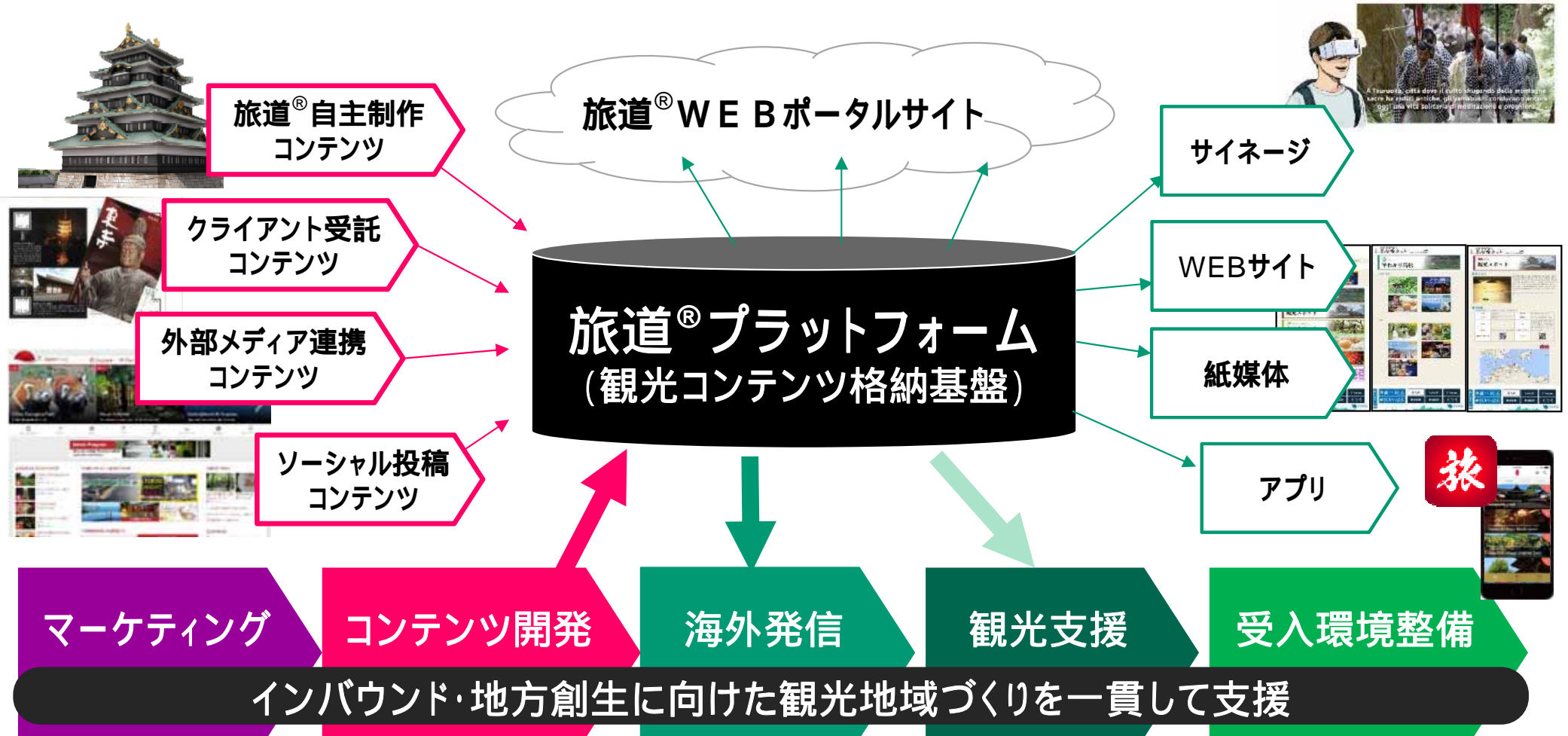
2018年1月25日

凸版印刷株式会社

経営企画本部：藤沢修



<旅道[®] 「何度も旅したくなる日本」をコンセプトとしたオープンイノベーションプラットフォーム>



- ✓ 位置情報解析
- ✓ SNS解析

- ✓ 外国人ライター活用
- ✓ VRコンテンツ制作
- ✓ 4Kコンテンツ制作

- ✓ 海外メディア出稿
- ✓ インバウンドメディア (電子チラシ等)

- ✓ 旅道[®]アプリ提供
- ✓ ストリートミュージアム[®]アプリ提供

- ✓ 翻訳業務支援
- ✓ 決済支援
- ✓ オペレーション支援

旅道[®]ソリューション群



<旅道[®] サービス領域の拡大を予定>

訪日外国人やサービス提供者のお困りごとが多い、旅前～旅中～旅後の4つのシーンに着目

現状

“日本の魅力発信”を中心とした観光コンテンツ中心

今後

快適な旅行を実現する、旅行者向けサービスコンテンツを拡充

旅道[®]がサポートする旅前～旅後の4つのシーン

日本の魅力を
知る

観光資源から
学ぶ

お困りごとなく
買う

多言語環境で
話す

旅前

旅中

旅後

行先決定

旅行プラン

お買い物
リスト

空港

交通

観光

ショッピング

食事

宿泊

空港

帰国後

知る

学ぶ

買う

知る

話す

計画・手配

移動 (計画・手配)

< 電子地図サービス：株式会社マピオン >

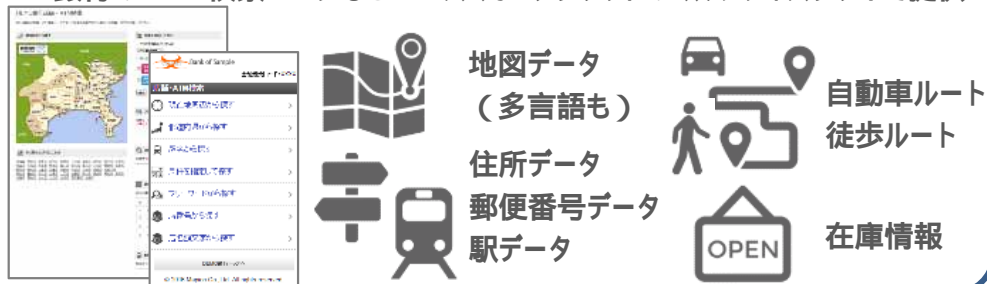
設立：1997年1月20日
 代表者：代表取締役社長 中尾 光宏

株主：凸版印刷株式会社（100%）
 スローガン：「ココロも、カラダも、動かすマピオン」

プラットフォーム事業

法人向けにデジタルプラットフォームを提供
店舗検索の仕組みなどで企業の課題を解決！

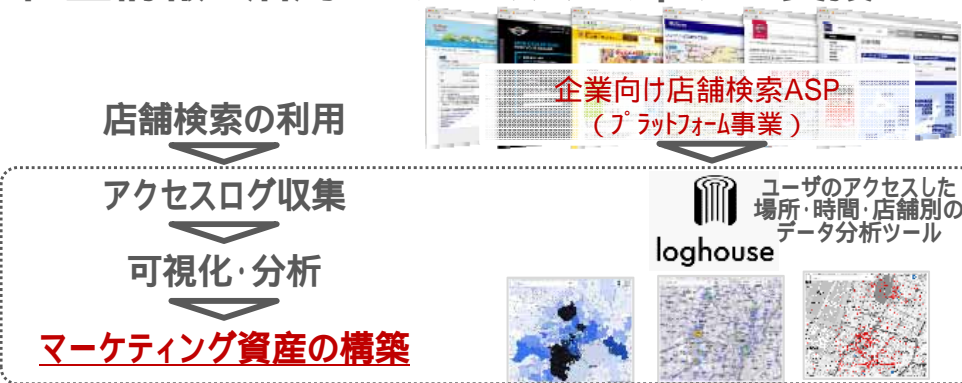
銀行のATM検索ページなどPC・スマホ・タブレットのマルチディスプレイで提供



地図データ（多言語も）
 住所データ
 郵便番号データ
 駅データ
 自動車ルート
 徒歩ルート
 在庫情報

ビジネスインテリジェンス事業

位置情報を活用したデジタルマーケティングを支援



店舗検索の利用
 アクセスログ収集
 可視化・分析
マーケティング資産の構築

企業向け店舗検索ASP（プラットフォーム事業）
 loghouse
 ユーザのアクセスした場所・時間・店舗別のデータ分析ツール

コンシューマ課金サービス事業

国盗り合戦やマピオン地図など生活者向け課金サービスを提供



ケータイ国盗り合戦
 位置情報を利用した
 国盗りゲーム



超ピンポイント天気
 どこでもピンポイントに
 天気予報



マピオン地図
 見やすく、わかりやすい
 マピオン地図

メディア事業

マピオン地図などのメディア運営、コンテンツ配信、
 広告配信



マピオン地図
 マピオンの地図は、
 高頻度な地図データ更新により、
 わかりやすく信頼性が高いと
 評価されています。

35,000,000 PV/月
 11,000,000 人/月

2009年度「グッドデザイン賞」受賞 2017年10月時点

地図サービス内
 コンテンツ

- キョリ測
- ドライブルート
- 季節特集
- 住まい探し

< マピオンのバス関連データの利用状況 >



利用用途

- ・地図上への表記（バス停名、バスルート）
- ・バス停検索機能

利用データ

- ・国土数値情報（国土交通省）
詳細：<http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-N07.html>
- ・地図会社から購入（複数社のデータをマージ）

現状の課題

- ・データの網羅性・更新性
地域の偏り、バス停名が無い、更新が遅い等

バス関連データの収集の現状認識

乗換えサービス各社（ヴァル研、駅探等）が独自にデータを収集しており、対応路線にバラつきが大きい
そのため、データの調達コストが高い上、鉄道レベルで全国を網羅したサービス提供も難しい状況

< オープンデータを活用した今後のサービス展開 >

情報の拡充

- ・コミュニティバス等、網羅性の向上
- ・バス停毎の時刻表掲載

乗換え・運行状況確認機能の実装

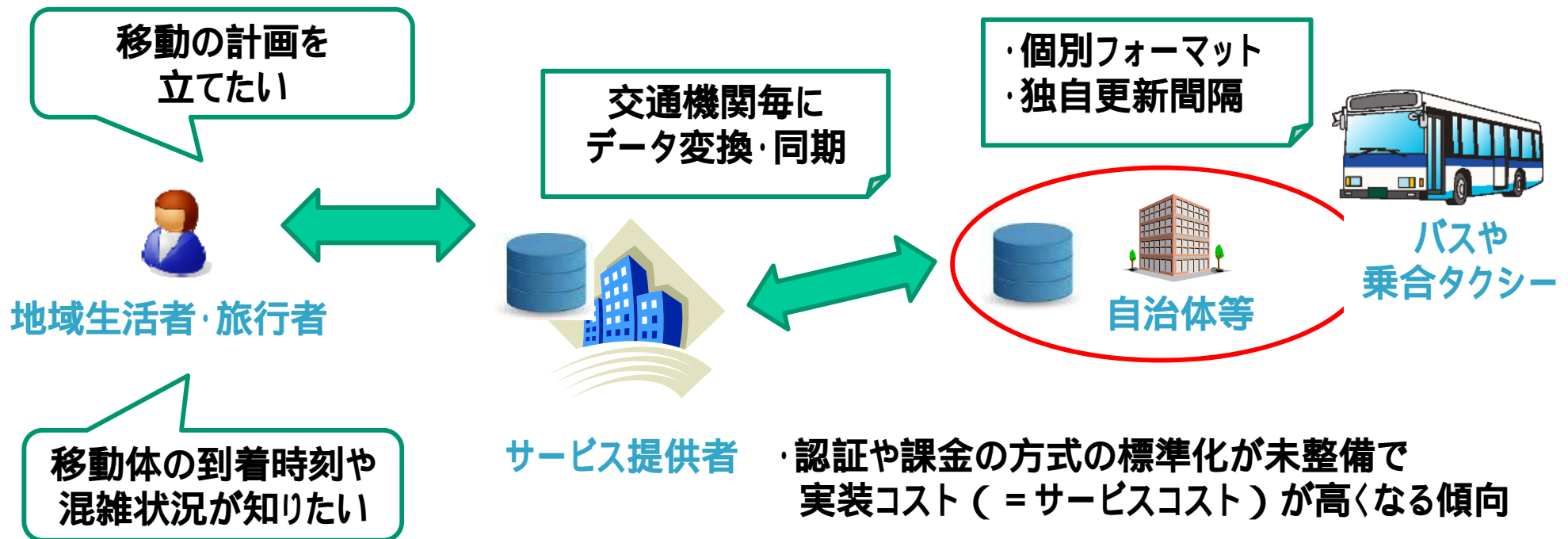
- ・電車・バスを複合的に検索可能な機能実装
- ・バスの混雑状況・リアルタイム位置情報の配信



現状、地方ではバス情報のニーズが高く、
地域住民（生活者）の利便性向上や、
観光客の回遊をサポートすることが可能に

電子チラシサービス*1との連携による
生活者の買い物について、買い回りの順番や
荷物量に応じた最適ルートの提示も可能に

*1：電子チラシサービス：<http://www.shufoo.net/>



- ・交通機関毎のデータ形式に対応し、個別にデータ変換が必要
- ・情報更新ルールが共通でないため
 - ・時刻表や走行ルートの変更を都度確認する必要がある
 - ・リアルタイムの情報提供が困難もしくは精度の低い情報しか提供できない場合がある



- ・日本国内全体でデータやAPIが標準化され、様々なシステムで活用できるようになることが望ましい
- ・運行状況をリアルタイムに情報提供するためのインフラや機能実装環境などを標準化したい
 - ～ 移動体の位置情報取得と管理や
自治体とサービス会社間のセキュアな情報交換（認証、データ真贋判定等）
- ・公共性の高いサービスにおける、事業モデル（マネタイズ）の確立（コスト負担の考え方を整理）

データ種別	詳細項目	活用イメージ
<ul style="list-style-type: none"> ・路線（経路）情報 ・停留場所情報 ・時刻表 	<ul style="list-style-type: none"> ・始点、終点、経由点、（路線）の名称 ・停留所：緯度/経度/高度、施設状況、開所時間帯、多国語ガイドの有無 ・移動体名、到着/発車予定時刻、移動体の設備（バリアフリーなど） 	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行や移動の事前準備や実際の移動時、事後の情報整理 ・最適経路の算出 ・停留所の概要理解（トイレ、ベンチ、売店などの有無）
<ul style="list-style-type: none"> ・移動体の状態 ・移動体の経路関連情報 	<ul style="list-style-type: none"> ・移動体：時刻、緯度・経度、移動体内の混雑状況 ・移動範囲の天候情報：降雨量・風速/風向 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的の移動体の接近状況を把握 ・着席の可否、乗車の可否を把握 ・移動計画変更の検討

： 他の交通モード（鉄道・船舶）についても、同様の検討をお願いいたします